

第 6 2 1 回 放送番組審議会

議事録

2025年9月16日（火）



第 6 2 1 回 放送番組審議会

1. 日 時 2025年9月16日(火) 午後1時30分

2. 開催場所 テレビ岩手6階 大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 9名

委員長 蛸崎 奈津子

副委員長 岩舘 めぐみ

委員 菅原 和宏

委員 中野 美知子

委員 岡安 大地

委員 畠山 正

委員 大森 健史

委員 保 和衛

委員 千葉 幸子

欠席委員 0名

社側出席者

福士 千恵子 代表取締役社長

池田 学 専務取締役

小形 恵一 取締役報道制作局長兼コンテンツ戦略室長

廣嶼 文樹 報道制作局制作部長

渡邊 雄介 報道制作局制作部副部長

事務局

桑島 広実 (執行役員編成局長)

4. 議 題

1. 議題：8月1日（金）19:00～19:56

「生中継！盛岡さんさ踊り～岩手の夏を熱く、世界一の太鼓群舞～」

2. その他

5. 資 料（資料として以下のものを配布）

- ・視聴者からのご意見

6. 意 見

【委員側意見】

○さんさ踊りの歴史として紹介された数種類の踊りについても、生放送でミスさんさ踊りの方に踊って見せてほしかった。

○高いところから通り全体を映すアングルが効果的で、スケールの大きさが伝わった。パレード終了後のインタビューは、見ていて幸せな気持ちになった。

○テロップに誤りがあり、事前に準備するものはしっかりチェックしていただきたい。終了後のインタビューの中に、質問の途中で切れてしまうものがあり、ドタバタ感を感じた。

○番組タイトルで、去年は「日本一」としていたところを今年は「世界一」に変わっているが、どんな理由があったのか。藤井貴彦さんが臨場感や高揚感を表現しながら、さすが・うまいなあと感じさせるコメントを何度も発し、それが注目のポイントでもあった。

○テレビ岩手チームの紹介が、多すぎず少なすぎず適度で良かった。登場してくる団体をしっかり紹介できていて、入念に取材や準備をしていたことが伝わってきた。

○パレードの中からの中継は斬新で、出た人の気持ちがわかり、この番組を見た人がいつか出てみたいと思うようになると良いなと感じた。

○毎年盛岡さんさ踊りを見ている地元の方、また初めて見る方双方にわかりやすい番組だった。番組開始前のパレードを短時間のうちにダイジェストまとめる作業は大変だったのではないかと思う。

○パレード後のインタビューは、やり切ったすがすがしい感じがほほえましかった。子供のインタビューなどがあると、老若男女楽しんでいるということが伝わると思う。

○主役となる「音」が、うっすらとバックで聞こえる程度の印象だった。それぞれの団体のそれぞれの音をより拾ってくれれば、各団体の個性もより伝わるのではないかと感じた。

【局側意見】

○テロップの間違いについては、今後このようなことが無いようしっかりチェックをしていく。

○盛岡さんさ踊りの歴史や生中継のポイントが、藤井さんの目線を通して視聴者に伝わるよう番組を制作した。

○昨年は番組タイトルを早めに決定したため、決定後に「世界一」を更新される可能性がゼロでは

なかったが、今年は間違いなく「世界一」として放送することが出来る確証がありこのタイトルにした。

7. 審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

- ①自社放送 9月25日(木) 11:25～11:30「あなたと歩むテレビ岩手」
- ②テレビ岩手本社での据え置き